

議会ポスト 意見等への回答

作成日：令和 7 年 5 月 2 日

作成者：上越市議会議長

寄せられた意見等

国宝「山鳥毛」特別展示について

じょうえつ市議会だよりかけはし No. 227, P. 5 国宝「山鳥毛」特別展予算案について

私は、予算額に愕然といたしました。1009 万円とはどのような明細でしょうか？

市の税金をこれに執行することに反対いたします。

謙信公が泣いています。謙信公も決して、この展示展を喜んでいないはずです。なぜなら、

上杉謙信の「第一義」に反するからです。上越市内の小中高には、この「第一義」が掲げられております。私の記憶に間違いなければ、春日中学校や高田高校など。

「人の宝とすべきものは物ではなく、物を超えた心であり、思いやりの心である」

展示会などのハコモノに頼るのではなく、人を育てることに資金を投入、投資すべきです。

私の提案

①短年に終わるかもしれませんが、「謙信公みらい奨学金」（仮称）を立ち上げてはいかがでしょうか？

②フードバンクや子ども食堂などの NPO 支援団体への資金援助

最後に、上記の私の提言とは、少し関連がないかもしれませんが、謙信公の末裔、米沢藩主上杉鷹山のことばを思い出しました。

刀などの展示会より、人のところを豊かにする事業を考えてみてください。

「為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」

「どのような成果を出したくても、行動を起こさなければ、どのような成果も生まれない。」

という意味でしょうか。刀の展示会で、単に、よかった、素晴らしかった、では思考が貧弱すぎます。あまりに受け身的ではないでしょうか？

回 答

この度は、国宝「山鳥毛」特別展示についてのご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。

当該事業については、令和 7 年度予算を審議する令和 7 年 3 月定例会（議会）において可決されたものです。

そのため、市が当該事業を執行することについて、議会として反対することはありませんが、頂戴したご意見や新たなご提案につきましては、全ての議員に周知し、各議員の活動における参考とさせていただきます。

今後も当市議会は、市民の皆さんの声を積極的にお聴きし、議会の責務を果たしてまいります。